

・藤原 和博先生特別講演
イベントレポート
・速読トレーニングを科学的に検証！
・2019年 第1回速読力検定
成績優秀者の声／認定段・級 一覧
・教育ニュース
・日本速脳速読協会おすすめの本
・新コンテンツリリース

小中学生からの読書習慣が大切！ 自分で考える力を読書で磨こう

読書冊数0冊の高校生が55.8%

「学校読書調査」の第64回報告によると、一冊も本を読まない「不読率」は小学生で8.1%、中学生で15.3%、高校生で55.8%となっており、1ヶ月で読む読書冊数も高校生は1.3冊と大幅に減少しています。本を読まない高校生は、部活動などで時間が無かった、本が好きでない、高校生になるまでに本を読んでいない(読書習慣がない)と、答えた生徒が一定割合、含まれることから、高校生になるまでの間に発達段階に応じて読書習慣を身に付ける必要があります。

自分にあった読書への取り組み方を見つけよう

読書能力の発達には、5つの段階、前読書期、読書入門期、初歩読書期、多読期、成熟読書期に分けられると提唱されています。「みんなの速読」トレーニングでは、2019年春より低学年や読書が苦手な人向けに新しいコンテンツを搭載し、各個人の読書レベルにあったトレーニングが展開されます。入試では、難易度が高くなるほど知識と共に自分の考えをアウトプットする「思考力」が求められます。文章を読んで自分で考えるチカラを身につけるためには読書が有効です。本を読み、様々な文化や考えに触れたり、さらに疑問を持つことで知識と考える力が身につきます。部活動や習い事で忙しくなる中学生、高校生も速読力を身につけて思考力を磨きましょう！



読書能力の発達段階	特徴
前読書期	文字を認識し、絵本に興味を示す
読書入門期	読み聞かせをせがむ・かな文字が読める
初歩読書期	読むことは楽しいと実感する・語彙が増える
多読期	速度が大幅にアップする・自発的になんでも読む
成熟読書期	共感する本を求める・学術論文なども読める

出典:文部科学省 子供の読書活動推進に関する有識者会議・資料、第64回学校読書調査報告

能力UPを通じて自分を磨く！速読で将来役立つ力を身につけよう！

2019 Spring Brush up!



ひだりとみぎでまちがいを10コさがしてみよう！



3月から！角川つばさ文庫が速読トレーニングに搭載

※トレーニングに搭載されていない作品もあります

小学低学年 こくまのクーク物語 春と夏 かさいまり 著 トイ・ストーリー おもちゃたちの世界 ケイト・シーガン 著 アルプスの少女ハイジ ヨハンナ・シュビリ 著 泣いた赤おに 浜田ひろすけ童話集 浜田 ひろすけ 著	小学中学年 犬と私の10の約束 サイトウ アカリ 著 パースデーカード 吉田 康弘 著 ねこの駅長たまひんぼう電車をすくったねこ 小嶋 光信 著 新訳 ドリトル先生 アフリカへ行く ヒュー・ロフティング 著	小学高学年 サッカーボーイズ 再会のグラウンド はらだみずき 著 聖の青春 病氣と戦いながら将棋日本一をめざした少年 大崎 善生 著 怪盗紳士 アルセーヌ・ルパン モーリス・ルブラン 著 ジュニア 空想科学読本 柳田 理科雄 著	中学生/高校生(角川文庫) ぼくらの七日間戦争 宗田 理 著 時をかける少女 筒井 康隆 著 兎の眼 灰谷 健次郎 著 漱石先生の事件簿 猫の巻 柳 広司 著
--	--	---	--

新コンテンツ 2019年3月リリース

音読トレーニング
音声に合わせて文章を読みます。低速・通常・少し高速の音声を確認して速読の前段階のトレーニングに対応。

速ドッグ文庫
ストーリーや内容をたのしみながら、みんなの速読に掲載されている文章を読むことができます。興味をもったら続きを本で読んでみましょう。

児童文庫レベル「角川つばさ文庫」の作品から、多くの子どもたちに親しまれベストセラーとなった人気作、名作を、トレーニング用文章として配信

読者プレゼント
速読の感想を投稿して速ドッグオリジナル図書カード2,000円分GETしよう！

応募方法
スマホやパソコンから簡単応募！速読トレーニングの感想や目標、ご意見とトレーニング写真を投稿してください。

- Webサイトにアクセス
- フォームに入力して応募
- 採用された方にプレゼント！

QRコード

新しいCM完成！
速読がある私には
受講生もエキストラとして出演！！

QRコード

10年後、君に仕事はあるのか？

講演1300回を超える人気講師として全国で講演・授業を行っている藤原和博先生のアクティブラーニングの授業を東京・静岡・大阪・広島・沖縄で開催。プレストを交えた熱気あふれる授業の様態をレポートします。

主体的で共同的な学びとは

今日は「よのなか科」という授業を体験してもらいます。物事を自分のこととして考え、1人で悩んでも思いつかないことを、3人、5人の知恵と自分の脳とつなげて判断しようということです。つまり、思考力・判断力・表現力を広げるアクティブラーニングの授業です。その中で、これから10年くらいで世の中がどう変化し、必要な力が何かを考えたいと思います。



0.1秒前にはなかった発想を引き出す

まずはじめに、「10年後どんな社会になっているか？」について、頭をやわらかくして、自分はこうだと思う仮説をみんなで話し合ってみてください。

10年後、世界中の有識者が意見が一致しているのは「約50億人がスマホでつながる」ということです。たった1分の動画をネットにアップしたら1億人に「いいね」されて、次の日にはハリウッドからオファーが来る、そんな時代です。

さらにそのネットワークにAI武装したロボットがつながってきます。もう、すでに私達はAI武装したロボットと共生しています。賞味期限を教えてくださいの冷蔵庫とかそうですね。車の運転も自動化しています。

Q では、掃除ロボットがあつたら5年後どうなるか予想(プレスト)してください。

あなたの考えを書いてみよう！

日本でも世界でも、新商品サービス開発ではこういったことをしています。意見を出し合い、メモをして、グループに分けて、タイトルを付け、どれが優先順位が高いかを決めていきます。これが情報編集力です。

プレストではお互いが言ったことに刺激を受けて、0.1秒前にはなかった発想が引き出せる、化学反応が起こるということを体験してください。

Q 10年後になくなる仕事、10年後もなくなりにくい仕事

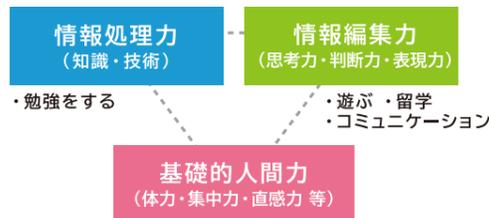
あなたの考えを書いてみよう！

この質問にも、正解はありません。考える回路がインプットされたということが重要です。そして、未来のために考え続けたいといけません。

情報処理能力と情報編集力

正解がある問題を解くことが情報処理能力です。それに対して、自分の脳を拡張して、仮説をたてるのが情報編集力です。

生きる力の逆三角形



学校のテストでは4択問題が出されますが、社会ではその選択肢を自分で考えなければならないし、中には正解がないかもしれない。仮説を無限に出して、追っていきける人が、今社会で求められています。

小学生の時は脳のメモリを増やすためにも情報処理力を高めてください。それを、中学では7:3、高校で5:5くらいにしたいです。テストの問題はどんどん長文になっていくので、5分で読む人と2分で読める人は解く時間が変わってきます。速く処理して、できるだけ情報編集に時間をかけることが大切です。

情報編集力を上げる(頭をやわらかくする)には、「遊び」が大切です。10歳までにごれほど豊かに遊んだかが将来の情報編集力のベースになります。「雨が降った」とか、「急に小さい子が参加した」場合、どうルールを変えたら楽しめるかということ遊びのなかで学んでいます。

また、「留学」や「コミュニケーション」も有効です。先生・親子・友達以外の、価値観の違う人に対して自分の考えを伝えることが、コミュニケーション力を豊かにしてくれます。

今回の講演が皆さんのエネルギーや元気になりましたか？ありがとうございました！



藤原和博先生

東京大学経済学部卒業後、株式会社リクルートに入社。義務教育初の民間校長として杉並区立和田中学校校長を務めた。多くの本を書いており「人生の教科書作家」とも呼ばれています。中でも、子どもたちには「キミが勉強する理由」がおすすめ。



速読トレーニングを科学的に検証!



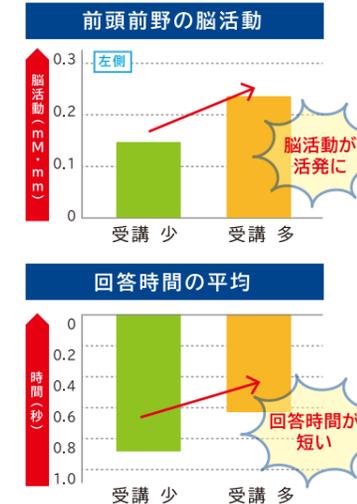
前頭前野の活動と問題を解くスピードがともにUP!

小学校6年生(28名)を対象にして、注意制御・作業記憶・実行機能・処理速度を必要とするテストを実施しました。

実行機能のテストでは、トレーニング経験が多い・少ないで比較した結果、経験が多いお子様では、課題遂行をするために前頭前野の左側をよく使うようになっており、問題を解くスピードもまた速くなっているという結果が得られました。

つまりトレーニングを長期間行うことで、より速く問題を把握し、解き方を考え、思考を進めていくことが得意となっていることが示唆されます。

速読だけでなく、認知機能もトレーニングする「みんなの速読」のコンテンツは、前頭前野機能を鍛えていることが推察されます。



検証協力 株式会社 NeU



脳トレの第一人者/川島隆太教授

任天堂「脳トレ」を監修し、全世界にて約3400万コピーが販売。応用脳科学分野にて、早くから産業応用に貢献。

【略歴】
東北大学医学部卒業
東北大学大学院医学研究科修了
株式会社 NeU 取締役 CTO 就任

【主な著書】



2019年第1回 速解力検定

受験期間: 2019年5月15日~6月15日

速解力検定は、読書速度とそれに伴う理解度(読解速度)を計測し、より明確な自分の基礎能力を確認することができるWeb検定です。正式記録の受験者には個人成績表が発行され、合格基準を満たすと、段・級が認定されます。今の自分の速読力はどれくらいなのか、また読み方における自分の強みや課題となる部分を知っておくことは、これからの学習にも大いに役立ちます。ぜひ今後に活かしましょう。

受験期間内に受験しましょう!(実施期間外の受験はできません)

イベント	ピックアップトレーニング
4月 成果チェック①	[小1・2]たしざん・ひきざん [小3~]かけざん混合
5月 成果チェック②	[全学年]あみだくじ
6月 速解力検定(5/15~6/15)	[小1・2]ドッツ50まで [小3~]ドッツ50まで(HARD)
7月 成果チェック①	速読甲子園団体戦1種目 ピックアップトレーニングはおやすみ



2018年第2回速解力検定

高成田 渚さん [小学3年生] 2級認定

去年は銅メダル、今年は昇級して銀メダルを取って嬉しかったです。来年は昇級と金メダルを目指します。速読甲子園の個人戦入賞もしたいです。

白木 颯人くん [中学1年生] 初段認定

本を日頃あまり、読みませんでしたが、トレーニングを始め、読書の楽しさを知ることが出来ました。日々トレーニングをしていて、どんどん結果が出るのが楽しく、次への意欲となりました。これからも頑張りたいです。

渡部 孝祐くん [小学6年生] 初段認定

初段になることは、以前から目標にしていたけど、全国一位になれるとは思ってなかったんで、とてもうれしいです。さらに上をめざしてがんばろうと思います。

速解力検定 認定段・級 一覧

認定段・級	認定読解速度(文字/分) 質問内容を正しく理解しながら読める速さ	読書速度目安(文字/分) 普段読書するときに発揮できる速さの目安	目安	取得級・段の目安			
				小学1~4年生	小学5~6年生	中学生	高校生~社会人
5段	2,100~	6,300~	様々なシーンで能力を実感し活用できる速さ				
4段	1,600~	4,800~					
3段	1,300~	3,900~	司法試験などの上位資格試験で実力を発揮できる速さ				
2段	1,100~	3,300~					
初段	900~	2,700~	最難関レベルの学校の入試で実力を発揮できる速さ				
1級	750~	2,300~					
2級	650~	2,000~					
3級	500~	1,500~	日常の学習効率が高まる速さ			受講生上位	
4級	400~	1,200~	スポーツで能力を期待できる速さ				
5級	350~	1,000~				受講生平均	
6級	300~	900~	社会人の平均的な速さ				平均
7級	200~	600~	中学生・高校生~社会人の平均的な速さ				平均
8級	150~	450~	小学生(高学年)~中学生の平均的な速さ				平均
9級	100~	300~	小学生(高学年)の平均的な速さ				平均
10級	~100	~300	小学生の平均的な速さ	平均			

※上記は目安です。トレーニング前の読書速度やその後のトレーニングの伸びについては個人差がございます。※読書速度を測定するためには、読書(漢字の読み方や熟語)や文法など、文章を読むための知識が必要となります。